

キャラクター名  
観月碧

プレイヤー名

シンドローム	ソラリス オルクス	ワークス	UGNエージェントC	カヴァー	大学生
オプション	ノイマン	年齢	21	性別	男
覚醒	探求	衝動	飢餓	初期侵食率	28 %
出自	親の理解	経験	脱走	邂逅	同志-テレーズ・ブルム

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	27
肉体	0	0	1			1	行動値	7
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	7
精神	2	1	2			5	戦闘移動	12
社会	5	0	0			5	全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	1		交渉		
回避			知覚			意志	2		調達	5	
運転:			芸術:			知識:レネゲイド	2		情報:UGN	2	
運転:			芸術:			知識:歴史	1		情報:裏社会	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ: 要人への貸し	
思い出の一品	
コネ: 情報屋	
コネ: 噂好きの友人	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
生還者	P	N		
実の両親(出自)	P 慕情	N 悔悟		
『情報屋』(経験)	P 連帯感	N 脅威		
ゴーストシープ(PC)	P 信頼	N 隔意		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 20    残り財産P: 15

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
戦術	4	6	セットアップ	視界	シーン(戦略)	-	-	
効果: 対象がR中に行うメジャーアクションのダイス+Lv個								
ファンアウト	1	4	セットアップ	至近	範囲(選択)	-	Lv回/シナリオ	
効果: 対象に戦闘移動を行わせる								
要の陣形(シンドローム)	2	3	メジャー	-	3体	-	Lv回/シナリオ	
効果: 組み合わせたエフェクトの対象を3体に変更する								
熱狂 <RC>	4	2	メジャー	視界	単体	-	-	
効果: シーンの間対象の攻撃力+[Lv*3]、但し対象は暴走する								
導きの華 <RC><交渉>	2	2	メジャー	視界	単体	-	-	
効果: 対象が次に行うメジャーアクションの達成値を+[Lv*2]								
狂戦士 <RC>	2	5	メジャー	視界	単体	-	80↑	
効果: 対象が次に行うメジャーアクションのC値-1(↓6)、ダイス+[Lv*2]個								
妖精の手	2	4	オート	視界	単体	-	Lv回/シナリオ	
効果: 対象の振ったダイス目の1つを10に変更する								
アクアウィターE	1	10	オート	視界	単体	-	1201、シナリオ	
効果: 対象の戦闘不能を回復し、[Lv*10]HP回復								
インスピレーション	1	2	-	-	-	-	Lv回/シナリオ	
効果: GMに対し直接質問が出来る								
写真記憶	★							
効果:								
暗号解読	★							
効果:								
効果:								
効果:								

観月 碧 (みづき あおい)

UGN箱根支部のエージェント。  
色素欠乏症、もといアルビノによる、白い髪と赤い目がトレードマーク

京都の某大学に通いつつ、エージェントとしての任務をこなしている。  
……と、言えば聞こえは良いが、両親の影響で遺産についての研究が主な仕事。大学でやっている事は学業、任務は仕事、と、呼び方が変わる位で本人にとっては大して変わらない。

両親もまたレネゲイドウィルスについて研究していたが、アルフレッド・J・コードウェル博士が死亡したとされた『事故』が起きた際、同施設に居て死去。  
(観月10~11歳)  
縁者である葛城家に引き取られ、育てられた。  
超人となったのはほんの偶然。たまたま家に持ち帰られた古い資料を、両親の真似をして読んだとき。意味不明なはずの文章が理解できた。両親にとってもまた、それが当たり前で、故に幼い頃は外見も相まって周囲に馴染もうにも馴染めずにはいた。  
(3~5歳の頃。覚醒後最低でも16年は経過しているため、後天的な超人としてはかなり古株の部類に入る)  
両親が死んだと知らされた際、"ただの"事故で死ぬはずがない、と幼いながらも思い、大人の目を盗んで足取りを追おうとしたが失敗。UGNの監視下に入ることになった。  
その後、葛城家に預けられたことある程度監視の目は緩くはなっているが、今でも超人としてではなく、あくまで人として人生を謳歌したいと大学に通っている。(ちゃっかり奨学金で通っている)